

※2024年度UBCプログラム参加者を対象とした募集要項です。
次年度以降は、内容が変更される可能性がありますので、
あくまでも参考資料としてご確認ください。

【学内者限定資料】

「2025年度 UBCサマーセッションプログラム」・「2025年度 UBC2年目派遣プログラム」 募集要項 (2024年度 立命館・UBCアカデミック・イマージョン・プログラム生対象)

1. プログラムの概要

本プログラムは、「立命館・UBCアカデミック・イマージョン・プログラム」(以下、立命館UBC-AIP)に8か月間参加し、優秀な成績を修めた者を対象に募集するものです。UBCでの学修を継続することで、UBC正規開講科目の受講や課外活動を通じて、さらなる飛躍を遂げることを目的とするプログラムです。
サマーセッション期間のみ学修を継続する「2025年度 UBCサマーセッションプログラム(以下、サマーセッション)」と、最長1年間、UBCでの学修を継続する「2025年度 UBC2年目派遣プログラム(以下、2年目派遣プログラム)」があります。

(1) プログラム期間

受講を希望する科目数等に応じてプログラム期間を選択することができます。スケジュールについてはUBCのホームページ(<https://senate.ubc.ca/vancouver/termdates>)を参照してください。

	立命館 UBC-AIP	サマーセッション		2年目派遣プログラム		立命館大学での 学修再開時期 (※3)
	2024-2025 Winter	2025 Summer		2025-2026 Winter		
	Term1+Term2	Term 1	Term 2	Term 1	Term 2	
サマー セッション		 ※1				2025年度 秋学期
2年目派遣 (Term 1のみ)		 ※2				2026年度 春学期
2年目派遣 (Term 1 + Term 2)						2026年度 春学期 (4月末までに 帰国した場合)

※1 サマーセッションのTerm 1(5～6月)のみの参加も可能です。

※2 2年目派遣プログラムに参加する場合、サマーセッションへの参加は必須ではありません。

※3 学籍状態「留学」での立命館大学科目の履修について

学籍が「留学」期間中は、立命館大学で実施する科目を受講することはできません。また、立命館大学で実施される通年科目を、学籍状態が「留学」となるセメスターを含んで登録しても単位取得はできません。但し、「留学」であるセメスターでも、立命館大学で実施する以下の科目は例外として受講できます(受講できる科目の詳細は所属学部事務室(OICは学びステーション)に確認してください)。

- ① 留学適用期間最終学期の授業開始日までに「留学終了届」が提出された場合は、通常授業の受講が可能となる。
- ② 留学適用期間最終学期の授業開始日以降の4月末までに「留学終了届」が提出された場合は、あらかじめ学部が提示する科目(原則として通年科目・小集団科目等)について、補講・個別指導等を前提に受講を可能とする。
- ③ 留学適用期間最終学期の授業開始日以降であっても、夏期集中科目、冬集中科目、クォーター的運用をしている科目等の第1講義日までに「留学終了届」が提出された場合は、受講を認めることができる。

(2) プログラム費用

本プログラムは学費相殺型の学生交換協定に基づいて実施されるため、立命館大学に学費を納入することでUBCへの授業料納入は必要ありません。ただし、本プログラム参加に関わる宿舍代、航空運賃(※1)、ビザ手数料、保険料(※2)等は、参加者が責任を持って手配および費用を負担する必要があります。

※1 UBC-AIP帰国用として手配済みの航空券の有効期限は、搭乗日から1年間です。すなわち、アーリーアライバルプログラム参加者は2025年8月16日(土)バンクーバー発まで有効、UBC-AIP本体のみの参加者は2025年8月29日(金)バンクーバー発まで有効です。

皆さんの航空券は往復航空券で手配をしています。そのため、2年目派遣プログラムに参加する方は上記の有効期限までに日本への復路の航空券を使用し、日本へ一時帰国したうえでバンクーバーへ再渡航する必要がありますので、注意してください。復路の航空券を使用しない場合、航空会社からペナルティが課せられる場合があります。

※2 留学期間の延長に伴い、立命館大学が加入を義務付けている海外旅行保険の加入期間を延長する必要があるほか、ブリティッシュ・コロンビア州の法令で定められている保険である MSP (BC Medical Service Plan) を継続する必要もあります。MSP の月額 は 75 ドル(2024 年 11 月現在)です。

(3) プログラム参加期間中の滞在先住居

自己手配する必要があります。各自、UBCで入寮手続きを行うか、あるいはUBCキャンパス外に下宿等を探する必要があります。なお、現在のUBC Housing Officeのポリシーでは、「Ritsumeikan-UBC House」と「Gage」はサマーセッションの期間は寮自体が閉鎖されるため、引き続き滞在することはできません。「Fairview」であれば、サマーセッション期間も利用できるため、空き状況にもよりますが、引き続き滞在することが可能となる場合があります。詳細については、以下のウェブサイト確認してください。

<https://vancouver.housing.ubc.ca/residences-rooms/residences/>

2. 応募条件・選考方法など

(1) 求める人物像

- ・ UBC-AIPのTerm 1の受講態度が良好で、優秀な成績を修めている者
- ・ プログラム参加にふさわしい獲得目標を持っている者
- ・ 履修計画と獲得目標とのつながりに説得力があり、具体的である者
- ・ 授業以外の活動について積極性がある者
- ・ プログラム参加にふさわしい語学力を備えている者

(2) 募集人数

6枠 ※枠の考え方は以下の表のとおり

2025 Summer Session (Term 1 + Term 2) ※Summer SessionのTerm 1のみ受講する場合は0.5枠	1枠
2025-2026 Winter Session Term 1	1枠
2025-2026 Winter Session Term 2	1枠

(3) 応募条件

以下①および②を満たす者。

①2024年度UBC-AIP参加者であること

②以下、いずれかの語学スコアを有していること

- TOEFL ITP®テスト 500点以上
- TOEFL iBT®テスト 61点以上
- または上記に相当する語学スコアを有していること(IELTSで応募をする場合など、詳細はUBC オフィスのRyan先生に問い合わせること)

(4)応募書類

- ①履修計画書
- ②志望理由書
- ③語学力を示す証明書のコピー

※渡航前に提出したスコアを使用する場合で手元にコピーが無い場合は、その旨、申込時に申し出ること。

(5)選考方法・選考基準

以下の選考基準に基づく書類審査を行い、立命館大学・UBC合議のもとプログラム候補者を決定します。UBC-AIP Term1およびTerm2において、UBC正規選択科目を受講する者は、その積極性や語学力も評価に加味します。なお、原則として書類審査のみで合格者を決定しますが、UBCが面接審査を要すると判断した場合は、選考期間に面接審査を行います。

選考基準

- ① UBC-AIPのTerm1成績
- ② 履修計画書・志望理由書
 - ・応募動機の明確さ・説得性
 - ・履修計画と獲得目標とのつながりの明確さ・説得性
 - ・授業以外の取組の理由の明確さ
 - ・語学力

(6)応募方法

以下の応募フォームから応募期間内に応募書類を提出すること。

応募フォームのURL: *****

応募書類のファイル名は以下のとおりとしてください。

- ①履修計画書 → 「1_Study Plan」
- ②志望理由書 → 「2_Statement」
- ③語学力を示す証明書のコピー → 「3_Score」

(7)募集・選考スケジュール

募集期間	募集要項公開後～2025年2月4日(火)16時00分(バンクーバー時刻)
選考期間	2025年2月中旬 ※面接選考を実施する場合はUBCオフィスから個別に連絡されます。
合否発表	2025年2月26日(水) ※日本時間 ※応募者全員にmanabaの個人通知で連絡します。
辞退期限	2025年3月5日(水)正午 ※日本時間 原則として合格後の辞退は認められませんが、やむを得ない理由がある場合に限り、上記期限までに辞退届の提出を認めます。

(8)応募や合格後の留意事項

- ・ UBC正規開講科目から各自の専門・関心に応じて受講します。受講できる科目には制限があります。受講登録はUBCの履修指導に従って行います。
- ・ UBC-AIPのTerm 2において、良好な成績をおさめ、全科目単位を取得することが、プログラム参加のための必須条件です。本プログラムへの参加が内定していても、UBC-AIPのTerm 2において、受講科目のうち1科目でも単位を取得できなかった場合は、原則、参加資格を取り消します。
- ・ 選考の結果、希望する派遣期間より短い期間での合格となる場合があります。

3. 立命館大学における取扱い

(1)学籍上の取扱い

- ・ 学籍が「留学」であっても、留学期間は卒業に必要な修業年限に算入されます。
- ・ ただし、UBCで取得するUBC正規選択科目の単位認定結果(帰国後)によって、4年間で卒業が困難になる場合がありますので、履修計画および進路計画を事前に立て、必要に応じて立命館大学の所属学部事務室(OICは学びステーション)に相談してください。
- ・ 留学延長に際しては、改めて延長期間分の「留学願」を提出し、所属学部で受理される必要があります。
- ・ 実際の派遣期間と学籍上の「留学」期間は、必ずしも一致するわけではありません。所属学部教授会が許可した留学期間が「留学」となります。
- ・ 学籍上の「留学」の開始日および終了日は、留学許可された本学の学期の開始日(4/1または9/26)および終了日(9/25または3/31)です。

(2)単位認定

- ・ 本人による帰国後の単位認定申請を受けて、所定の基準に基づいて学部教授会で審議し、承認されれば本学の科目として単位認定されます(留学の適用期間最終学期にて単位認定を行います)。
- ・ 成績評価欄には「T」として記載されます。
- ・ 在学中に他大学(海外の大学、編入元の大学、大学コンソーシアム京都等)で履修した単位の本学での認定は60単位を上限としており、留学プログラムで認定する単位もこれに含まれます。
- ・ UBC-AIPで単位認定されたものも、60単位の上限に含まれます。
- ・ 正規開講科目以外の科目(ESLが提供する科目等)の単位は認定されません。
- ・ 留学中に取得した単位が立命館大学の単位として認定されるのは留学が終了する学期末です。したがって、例えば、UBC-AIPに2回生で参加し、2年目派遣プログラム参加後の4回生の春学期に帰国する場合、4回生春学期末に単位が認定されるまでは取得単位数が卒業見込み証明書を発行できる要件を満たさない場合があります。

(3)奨学金

①「立命館大学海外留学チャレンジ奨学金」※2年目派遣プログラム参加者のみ

給付額:	Winter Term 1	…給付額 25万円
	Winter Term 1 + Term 2	…給付額 30万円

プログラム派遣者全員に「立命館大学海外留学チャレンジ奨学金」を支給します。本奨学金は、プログラム参加費用の一部を支援することにより、プログラムへの参加・修了を奨励することを目的としています。支給額は、「派遣期間」、「派遣地域区分」により異なります。カナダは派遣地域区分「甲」となります。
※サマーセッションは、「立命館大学海外留学チャレンジ奨学金」の支給対象外です。

②日本学生支援機構(JASSO) 海外留学支援制度(協定派遣)

[サマーセッション]

現在、2024年度JASSO海外留学支援制度(協定派遣)を受給している学生については、サマーセッションプログラム期間中は延長することができます。

〔2年目派遣プログラム〕

2年目派遣プログラム参加者に関しては、2025年度「交換留学プログラム」がJASSO海外留学支援制度（協定派遣）の対象プログラムとして採択された場合に限り、同枠内で新規申請が可能となります。申請後、採用とならなかった場合は、上記(1)の「立命館大学海外留学チャレンジ奨学金」を受給することが可能です。JASSO海外留学支援制度（協定派遣）の新規募集の有無および詳細については、合格発表後に案内します。

(4)プログラム参加中の遵守事項について

留学前に提出していただいた誓約書の遵守事項が引き続き適用されますが、「2年目派遣プログラム」参加者のみ、改めて海外留学プログラム参加および「立命館大学海外留学チャレンジ奨学金」に関する誓約書等の提出を求めます。

なお、プログラム参加者として著しく不適切な行動・態度があった場合には、期間中であっても日本への帰国を命じることがありますので、注意してください。

(5)一時帰国について

①サマーセッションに参加する場合

2025 Summer Term1は2025年5月12日から始まります。学生ビザ延長手続きが必要な場合は、延長ビザが発行されるまでは、一時帰国せずにUBCに滞在してください。

②2年目派遣プログラムに参加するが、サマーセッションには参加しない場合

2025-2026 Winter Term 1(2025年9月～)が開始されるまでの間、一時帰国してかまいません。

4. 問い合わせ先

(1)募集要項、応募方法、立命館大学での取り扱いなどに関する問い合わせ

衣笠国際教育センター

(2)UBCにおける授業の受講、英語スコアの取り扱い、課外活動などに関する問い合わせ

UBCオフィス Ryan先生

以上